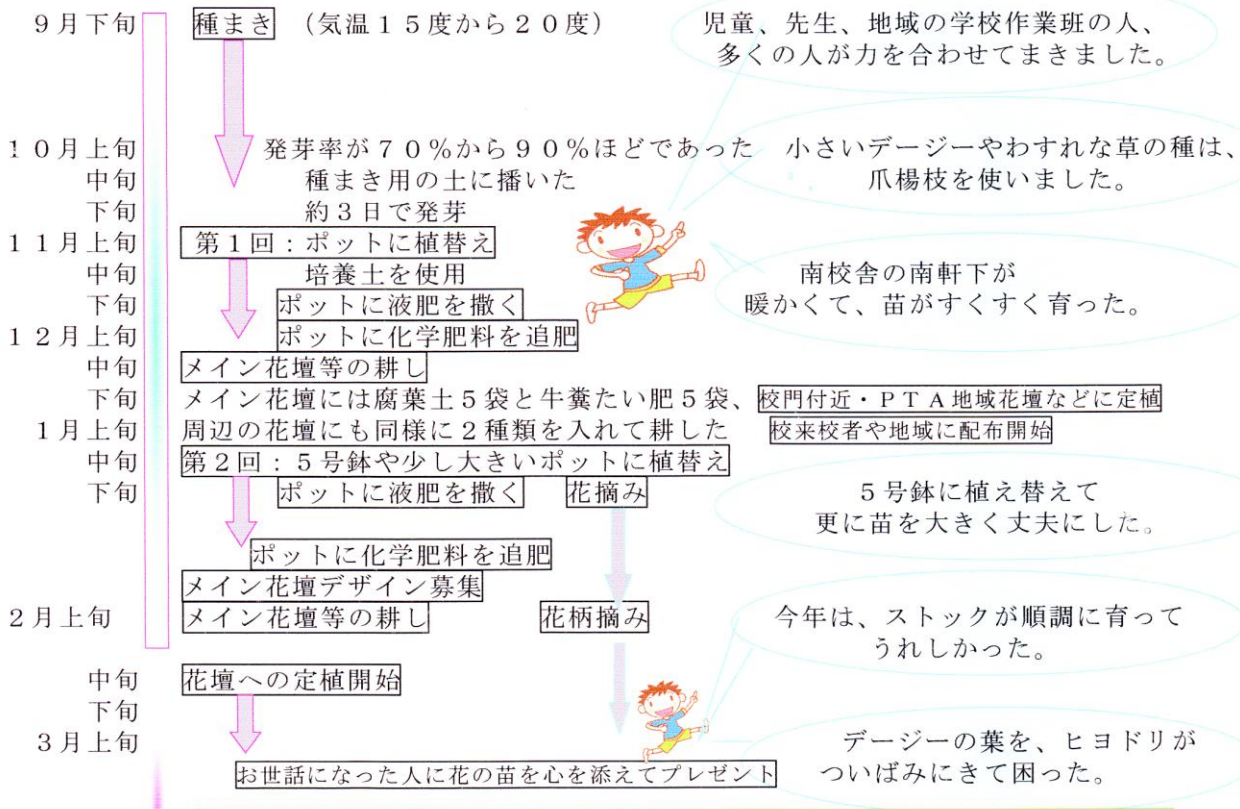




日頃のFBCの活動を審査資料でご紹介します・・・その2

3、花壇管理・地域との連携

速報！ 中央審査に進出しました！



今後の課題

土をリサイクルして使っていると、植え替えたポットの土から草や他の花の苗も育ち、それを取り去るのに、大変苦労した。草取り作業に、多くの児童と先生ががんばった。土の再利用をする場合の、留意点を教えていただけたらありがたい。



<草取りー草取りー>



<お母さんお父さんも植栽>



<学級の花壇に植栽> <肥料をこまめに>



<種まきも丁寧に>



<土片付けと土作り>



<秋花壇の片付け>



<お年寄りも活躍>

4 教育上の利用と子供の姿

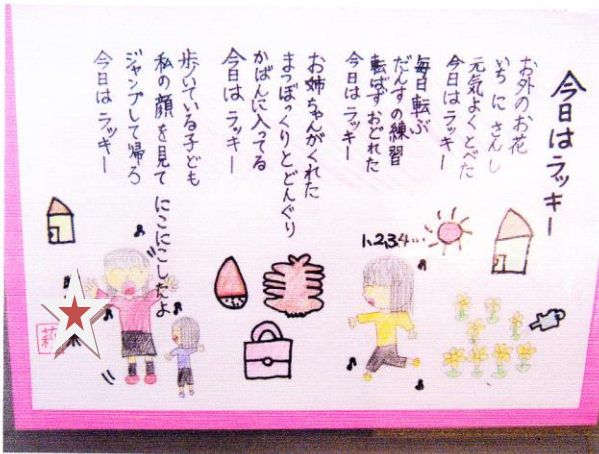
① 環境の整備と花壇や地域と積極的関わる工夫とその効果

- 1) ○委員会・職員による種まき ○中学生と花壇や学級園の世話
 - 委員会のよる土作り
 - 特別活動の時間や放課に植え替えボランティア
 - 放課や掃除の時間のミニボランティア
- 2) ○図工：スケッチや絵（6年） ○国語；学校の自慢の場所紹介（3年）
 - 道徳：役立つことを進んでしよう（中高学年）
 - 理科：いろいろな花の仕組み（4年）
 - 草花クラブ：押し花と詩の部屋飾りを作ろうなど

学校の自慢の場所は、メイン花壇のところですよ。という子がたくさんいた。<愛校心と誇りを持っているすてきな子>

緑化委員会で花の世話をやったことあるから、花壇の手伝いは得意だよ。<自信とやる気のあるすてきな子>

学校でいただいた花を、孫が「いつもありがとう」と言ってくれてうれしかったです。<思いやりのあるすてきな子>



感動を
言葉や
絵画に

花壇作り
とともに
子供の心が育ち
学びも深まり広
がる。

いい詩ができたね。
絵や詩をかいたり読んだりって楽しいね。

おかげさまで、3シーズン連続で中央審査に進むことができました。参加137校中、ベスト20位内に入りました。19日(火)午後、県農林水産部、県教育委員会より5名の審査員が来校され最終審査が行われました。数日後には各賞が決定され、新聞発表されます。ちなみにこれまでの最高位は、昨年春の愛知県知事賞(3位相当)でした。結果が待たれます。